

## 福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	新日本グラウト工業株式会社
所在地	福岡市南区清水1丁目15番18号
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	建設業
電話番号	092-511-8981
ホームページ	<a href="https://f-njg.co.jp">https://f-njg.co.jp</a>

Well-being 向上 に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"><li>外国人及び障がい者を雇用し、多様な人材が活躍できる職場となっている。</li><li>外国人にはやさしい日本語や簡単な英語を使用して、コミュニケーションを図っている。</li><li>時差出勤制度を導入しており、柔軟な勤務形態をとっている。</li></ul>		
	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

## ■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: 新日本グラウト工業株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン		SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	SDGアイコン	
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・外国人及び障がい者を雇用し、多様な人材が活躍できる職場となっている。 ・外国人にはやさしい日本語や簡単な英語を使用して、コミュニケーションを図っている。					○		○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・時差出勤制度を導入しており、柔軟な勤務形態をとっている。 ・介護、子育てを行う従業員には短時間勤務制度を導入しており、仕事との両立を支援している。					○	○	○										
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・ハラスメント防止のルールが定められている。 ・社内にハラスメント防止のポスターを掲示している。					○	○	○								○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・労働時間は各部門長が勤怠管理を行い、長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・休日出勤等を行った従業員に対して、代休の取得を推奨している。		○	○	○													
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・現場研修期間を設けて、教育を行っている。 ・セミナー等の参加及び資格の取得を推奨している。		○	○		○	○											
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・廃棄物及び化学物質の管理は危険物取扱者を配置し、適切に行っている。 ・古紙、不燃物、ガラス瓶等の分別回収を行っている。		○		○			○	○	○								
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・従業員に公共交通機関での通勤を推奨している。 ・仕事中のみならず、社内イベントでもクールビズを推奨している。					○			○			○	○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・自社工事が環境に悪影響を及ぼすことがないように事前試験を行ったうえで、施工計画を作成している。						○					○	○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけ、ポスター掲示を行い、節水に努めている。							○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・着工前に社内会議を行い、リスクの確認を行っている。 ・施工後は確認試験を行い、品質を確認している。		○										○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・佐賀大学、愛媛大学と共同研究に取り組んでいる。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・社内システム研修を定期的に行い、情報管理のルールを徹底している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・法令遵守が確実に行われるための体制、ルールを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			・毎日朝礼時に経営理念の指差し呼称を行い、従業員に共有している。											○	○				○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事故及び災害における緊急連絡網を作成し、緊急時に備えている。 ・後継者の育成に取り組んでいる。											○	○	○	○	○	○	